

第36回 御所市地域公共交通会議 議事要旨

日時	令和5年4月28日(金) 13:30～14:10
場所	御所市役所 新館3階 B会議室 (奈良県御所市1番地の3)
次第	<p>1. 議案</p> <p>【第1号議案】</p> <p>(1) 御所市地域公共交通計画のパブリックコメント結果 <span style="float: right;">【資料1】</span></p> <p>【第2号議案】</p> <p>(2) 令和4年度事業報告・決算報告について</p> <p>(3) 令和4年度会計監査報告について <span style="float: right;">【資料2・資料3・資料4】</span></p> <p>2. その他</p>
主な質疑応答	<p>【第1号議案】御所市地域公共交通計画のパブリックコメント結果について</p> <p>(委員)</p> <p>かつては吉野口で乗り換えがあったが、現在の近鉄利用者は福神駅でスクールバス等により乗り換えるため、吉野口前は賑わいが無くなった。もし可能であるならば、ぜひ意見の実現に向けて働きかけて欲しい。</p> <p>(委員)</p> <p>本数が増えれば利便性は向上する。和歌山線の利用状況を説明する。 「ローカル線に関する課題認識と情報開示について」ローカル線の基本認識として、鉄道の利用が危機的状況である。大量輸送、CO<sub>2</sub>に対する鉄道の優位性が発揮できていない。一日あたり輸送密度2,000人未満の線区は地域の方とあり方を検討していく。2019年における線区別の利用状況では、高田～五条は2,000～4,000人未満でコロナ禍はさらに少なくなっているが、2021年度については2,000人となっている。2020年度と比べて、利用状況は回復基調ではあるが厳しい状況にある。したがって、増便は難しい。</p> <p>(事務局)</p> <p>JR西日本からのご意見をいただいた。利用者が減って厳しい状況もある。年々利用者が減って継続が厳しいこともパブリックコメントに対する回答に追加するか。</p> <p>(委員)</p> <p>回答のとおりなので問題ないが、「維持するために努力する。」と記載いただけるとありがたい。</p>

**【その他】**

(委員)

利用促進を図れるような取り組みを一緒に考えていきたいと思っているため、今後ともよろしく願いしたい。また、昨年度までは「網形成計画」という名称だったが、「地域公共交通計画」と変更になっているため、一部修正が発生すると思われる。

**【第1号議案】【第2号議案】**ともに原案承認(全会一致)と議決された。

なお、第1号議案に関して今後発生する計画書の軽微な修正については、会長に一任することで議決された。

以上